



ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2760

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

276◎通信

ガバナー月信
OCTOBER 1994

NO. 5

1994～1995年度、国際ロータリー会長のテーマ

BE A FRIEND

友達に なろう。

R.I.会長/ビル H. ハントレー

職業奉仕
米山月間



1994～1995年国際ロータリー第2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道

事務所/〒451 名古屋市西区樋の口町3-19

ホテルナゴヤキャッスル 427号室

TEL. (052)521-2121 FAX. (052)523-1998

10月は職業奉仕、米山月間

職業奉仕 今こそ「職業奉仕理念」が燦然と輝くときです。
米山月間 墓参して米山梅吉翁の思いやりの深さを偲ぶ。



1994～'95年度
国際ロータリー第2760地区
ガバナー **蜂谷 弘道**

〈職業奉仕について〉

暑かった夏もすでに過ぎ去り、爽やかな瞑想の時、思索の秋が訪れました。職業奉仕はロータリーの原点と言われております。奉仕の理念であるI Serveの出発点であります。私ども職業人、企業人の良心——利潤と職業倫理との間の相克——によって、社会は互いに信頼し、安定した平和な社会が成り立つのです。だまされることのない、安心した世の中、そこに私ども庶民の幸福があります。ある人が私に「ロータリアンは余りボランティアをしないんだね。」と言われた事があります。私はびっくりして、「ロータリアンはボランティアをしないって！ 冗談ではありませんよ！ では商工会議所の会頭さんや医師会長さんは

いかがでしょうか？皆ロータリアンですよ！また、各種の業界の振興団体の理事長も理事も各委員長も、殆んどがロータリアンです。その方々の無償のご努力の結果、この中京経済圏の発展がなされたのです。現在の高度に成長した産業経済の礎（いしずえ）は、これ等の業界を指導されたロータリアンのボランティアの結果に他ならないのです。」

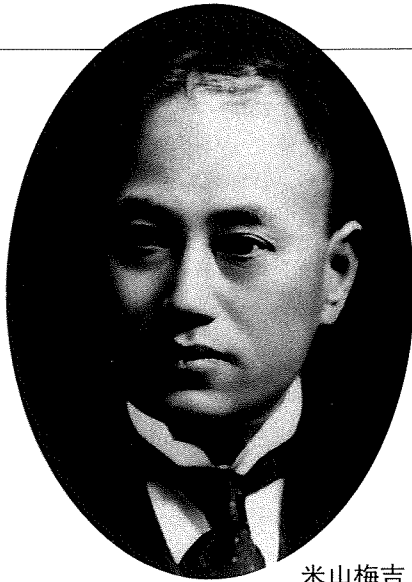
寝たきりの老人にやさしい思いやりをもってご奉仕されることも尊いボランティアです。しかし、世界に称賛される日本の産業経済の発展は、ロータリアンのボランティアがなくては達成されなかったろうと私は思うのです。これもまた、尊い職業奉仕であると私は思います。

私どもはこの職業奉仕月間に心の隅々までもチェックして見たいと思います。世は正に平成不況からやっと抜け出せる様に思われますが、不況になればなる程、私どもロータリアンの職業奉仕理念が燦然と輝きを増すものと確信致しております。皆様、どうか元気に頑張ってください。

〈米山月間に思う〉

去る9月17日、三島の米山記念館創立25周年記念として、米山梅吉先生の慰霊祭が行われました。私はこの機会に是非米山先生のお墓をお参りしたいと思ったのです。

昼少し前、そぼ降る雨の中、米山記念館を訪れました。庄屋屋敷の門構えはそのまま残され、その奥におちついたレンガ色の屋根、



米山梅吉

白亜の六角形をした2階建ての瀟洒（しょうしゃ）な建物が米山記念館でした。まず米山先生の墓前に額づきたいと思い、記念館より四、五百歩程北にある米山家の墓地に行きました。およそ百坪程の大きな区画が米山家の墓地であり、その中に米山先生は静かに休まれて居られました。雨の中、私は手を合わせて立ちつくしたのであります。思えば米山先生は、5歳の時、この三島の地に居を移されたのです。

明治初期の政革を迫られる不安定な時世、その中で父親の和田竹造は若くして急逝されたのです。母は三島神社の神官の娘でしたので東京芝の田村町より、この三島に転居しました。そして小学校の頃は三島よりこの長泉村にあった映雪舎という学校に通いました。

人生とは不思議な縁で結ばれるものです。成績抜群であった梅吉少年は長泉村の大地主の米山藤三郎さんに見込まれて、米山家の養子となりました。中学校は沼津中学でしたが、梅吉少年は文才もあり、政治に興味を持ち、なかなか演説も上手でした。

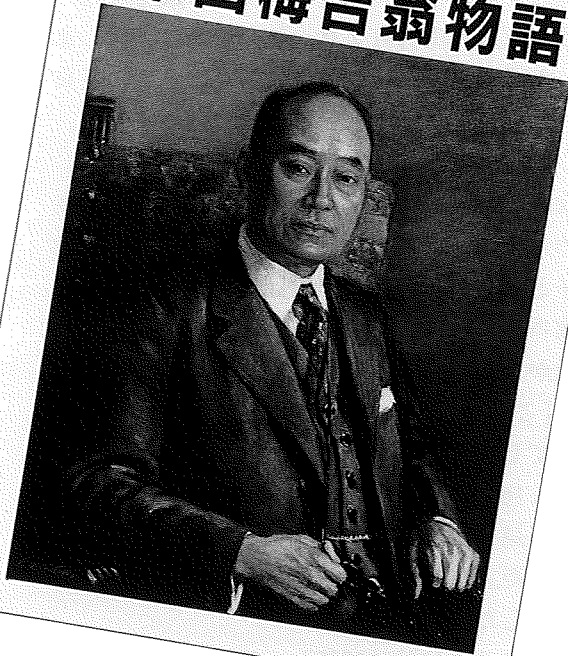
「このままでは田家の地主として一生を送ってしまうにちがいない」と悩み出したのです。16歳の時、黙って家を出て、一人で箱根山を越え、3日かかりで東京へ出て行ったのでした。東京での苦学、東京府の吏員にもなりました。

アメリカへ行けば新しい学問が出来るという夢をもちながら東京英和学校（青山学院の前身）に入学し、20歳の時アメリカに出発したのです。出発に当たって養父藤三郎さんとその娘、春子さんにすべてを許してもらい、



米山梅吉記念館

長泉町が生んだ奉仕の人
米山梅吉翁物語



アメリカに勉強に行くことも理解してもらいました。4年間の苦勞のすえ、上京する時とは違って親兄弟に温かく見送られて、アメリカへ出発しました。

アメリカではオハイオ州ウェスレアン大学とニューヨーク州シラキュース大学で法学を勉強しました。8年という普通の倍も費やして卒業したのですから、苦学して学資を稼ぎながらの生活であったと思われますが、いろいろな社会に触れて、得る事も多かったと思います。

28歳で帰国した翌年、春子さんと結婚し、30歳にして三井銀行に入行したのです。そして大正9年、53歳の時に日本にロータリー・クラブを創立して東京クラブの会長になられたのです。

昭和21年4月28日、78歳で先生は長泉村にて逝去されました。墓石は終戦後まもなくの

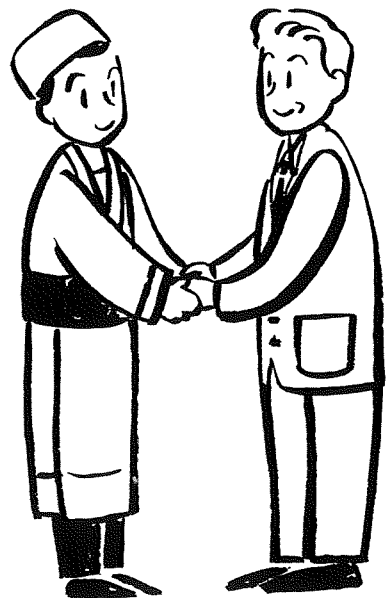
ことで物が不足していたので、別荘にあった句碑で間に合わせて造られております。

「いさかいもなき 漫々の青田かな」とあります。米山先生らしい墓であり、思いやりの深かった先生の人柄が偲ばれました。
(長泉ロータリークラブ編纂 米山梅吉翁物語より)

日本には多くのアジアの国の若い人たちが留学して苦学されております。開発途上国、例えば中国、マレーシア、バングラディシュ、イラン等の方々は特に苦しい生活の下で勉強されております。私どもロータリアンは、米山先生が生前、苦学生を援助されておられたその志を継いで、財団法人米山記念奨学会の下でアジアの諸国の学生さんに援助致しております。それ等の国の学生さんが勉強を修業して自国に帰り、その国の教育、文化、経済の発展に尽くされることを望みます。

米山奨学会は民間では日本最大の奨学基金で一年に900名を超す方々がその恩恵を受けております。私どもロータリアンのまごころと思いやりの表れのひとつであります。

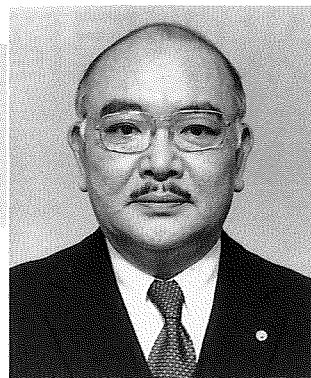
さて10月は米山月間です。皆様よろしくご努力頂きますようお願い致します。



職業奉仕月間です

地区職業奉仕委員会

委員長 岡本 櫻二



毎年10月に“職業奉仕月間”を迎えます。2年さかのぼってガバナー月信を調べましたら、私の述べようと考えていた殆ど全部が記されていました。そして、ロータリーにおける職業奉仕の重要性を感じました。

『ロータリーでいう職業奉仕』神守源一郎著は、あまりにも有名ですが、これは昭和48年の発行で、その頃は“職業奉仕週間”と呼称していました。しかし、内容は現在でもある一部を除き、大きな影響力をもつ大変参考になる冊子であると思います。1992年～'93年度神戸ガバナーが当時のガバナー月信にその内容を紹介されております。1993～'94年度伊藤地区職業奉仕委員長は、やはり当時のガバナー月信にロータリー・ボランティアーズは職業奉仕委員会の管轄下に編入され、わが国ではボランティア活動は未だ成熟していないが、R.I.は熱心に活動し、素晴らしい成果をあげている、と解説しておられるのが新しい情報です。『はぐれ鳥のちょっと気になるロータリー』石川 巖著は著者のロータリーにたいする情熱を感じます。著者は“ロータリーはあくまでも職業倫理向上運動であるところには本質を見出し、RCの本質的な要素を探る時この活動の核心は、職業分類原則による一業一会員制・例会出席の強制である”そして“自分は職業を通じて職業奉仕を毎日しているから忙しく例会は早退するというような会

員には、すぐ退会して自分の職業に専念なさいと言ってあげて頂きたい”と述べております。これは、全く良い考えですが、現実にはかなり勇気が必要でしょう。

『職業を通じて社会に奉仕する』といいます。が、それでは職業奉仕と社会奉仕とはどのように違うのか、がよく話題になります。この話はご存じの方も多いでしょうが「タクシーの運転手が、とても分かりにくい目的地を親切に苦勞して探してくれて、正規の料金を受け取った」これは職業奉仕である。「歩行困難なお年寄りが道に迷って困っていた。通りかかったタクシーの運転手が親切に家まで送り、しかも料金を受け取らなかった」これは社会奉仕であると。全くその通りですが、実際問題としてその場でこんな仕分けをして行動するのでしょうか。この話は、職業奉仕と社会奉仕をこのように考えたらどうでしょうか、というだけのことで両者を全く別のように扱う必要のない時もあると思います。

私達ロータリアンの身近には沢山の“ロータリーにおける職業奉仕”についての資料・参考意見などがあります。それぞれの方にそれぞれの考えがありましようが、ロータリーという大きな組織の一員としては、ある程度の解釈の一致のもとに活動する必要があるでしょう。活動の場はすぐにそこにあります。

米山月間を迎えて

地区米山記念奨学会

委員長 **米田 春雄**



本年5月8日(日)開催の地区協議会で、各クラブの米山委員長さんに、米山記念奨学会についてご説明申し上げました。また去る9月27日(火)開催の地区米山委員長会議で新しい資料に基づきご理解を得ましたので、米山月間で会員の皆さんに「米山月間」について詳細な報告が行われることと思います。財団法人米山記念奨学会平成5年度事業報告書が地区内クラブに5部宛、9月中旬に配送されています。

平成5年度事業報告で寄付金収入額、普通寄付金4億5,500万円、前年比4.37%増、特別寄付金14億4,200万円、前年比0.90%減、合計18億9,700万円、前年比3.09%増となりました。平成4年度は合計18億9,100万円の前年比0.97%増でしたから幾分好転しているようです。バブル崩壊以前、平成3年度以前の10年間の各前年比は10%以上増でした。景気の如何にかかわらない普通寄付金が、安定収入の財源としていかに貴重な影響力をもっているかがおわかりいただけることと存じます。

それにひきかえ、学生数は平成3年度823名、平成4年度900名(898名)となっており、平成6年度は950名を予定しております。文部省の調査によりますと我が国の大学で学ぶ留学生は近年増加を示しており、平成4年5月の統計によると48,561人、そのうち国費留学生5,700人、外国政府派遣留学生1,058人、私費留学生48,561人で、米山奨学生950名の規模

は民間団体としては最高のもので、ロータリアン各位の善意のこもった浄財が重要な役割を果たしていることを痛感いたします。

さて第2760地区の昨年度寄付金は9,235万3千円となり、8千万円以上の主要地区に列することができました。年初目標としてお願いしてまいりました1人平均1万5千円に達しました。地区内ロータリークラブ並びにロータリアンの各位に感謝し、厚くお礼を申し上げます。

現在当地区の米山奨学生は、継続学生14名、新入学生20名、CY学生3名の計37名です。世話クラブ37、37人のカウンセラーさんのお世話を頂いております。遠く故郷を離れ異郷で勉学に励む学生にとってはよき相談相手であり、力強い存在だと思います。本年も10月1日(土)～15日(土)まで本部で申込書の受け付けをしております。15日消印有効で締切厳守です。一昨年度から推薦ロータリークラブ制度はなくなり、推薦ロータリー会員となりました。推薦ロータリー会員は推薦した学生が合格した場合、世話クラブになっていただくこともありますので、クラブの了解を受けることをおすすめいたします。

最後に安定資金であります普通寄付の増額と、今後多くの学生に対処してゆくための特別寄付金について絶大なご理解とご協力をお願い申し上げます。

YONEYAMA FUND CONTRIBUTIONS

第2760地区米山記念奨学会・寄付金納入明細書

財団法人ロータリー米山記念奨学会

1994年9月30日現在（単位：円）

クラブ名	半期 1名当たり	1994年7月～9月 期間入金分			過 去 累 計 分		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計	普通寄付金	特別寄付金	合 計
あ ま	1,500	150,000	330,000	480,000	4,324,250	13,996,000	18,320,250
安 城	1,500	138,000	750,000	888,000	4,199,700	15,311,000	19,510,700
渥 美	1,250	82,500	60,000	142,500	2,879,350	3,310,000	6,189,350
尾 西	1,500	88,500	0	88,500	3,315,250	1,835,000	5,150,250
知 立	1,500	81,000	0	81,000	534,000	1,100,000	1,634,000
知 多	1,500	72,000	0	72,000	835,500	1,995,000	2,830,500
蒲 郡	1,500	118,500	0	118,500	3,723,900	10,404,500	14,128,400
半 田	1,500	108,000	0	108,000	3,911,700	8,025,610	11,937,310
半 田 南	1,500	97,500	1,240,000	1,337,500	1,674,000	8,853,350	10,527,350
磐 南	2,500	207,500	450,000	657,500	3,898,750	8,722,500	12,621,250
東 知 多	1,000	58,000	0	58,000	2,199,450	6,894,202	9,093,652
一 宮	1,500	138,000	0	138,000	4,780,400	6,629,801	11,410,201
一 宮 中 央	1,500	106,500	0	106,500	749,000	2,525,000	3,274,000
一 宮 北	1,500	129,000	300,000	429,000	3,831,850	6,474,260	10,306,110
稲 沢	2,500	165,000	0	165,000	2,985,450	7,912,500	10,897,950
犬 山	1,500	115,500	0	115,500	3,718,500	12,866,085	16,584,585
一 色	1,500	84,000	0	84,000	2,438,200	5,701,000	8,139,200
岩 倉	1,500	69,000	0	69,000	1,614,000	3,694,000	5,308,000
刈 谷	1,500	142,500	193,000	335,500	4,909,500	11,959,333	16,868,833
春 井	1,500	123,000	750,000	873,000	4,838,450	12,955,600	17,794,050
小 牧	1,500	108,000	0	108,000	3,436,700	12,030,000	15,466,700
江 南	1,000	75,000	0	75,000	3,441,300	7,886,082	11,327,382
名 古 屋 千 種	2,000	450,000	780,000	1,230,000	16,375,900	22,821,000	39,196,900
名 古 屋 東	1,500	136,000	0	136,000	2,121,000	5,060,000	7,181,000
名 古 屋 北	1,500	168,000	120,000	288,000	6,012,700	17,853,000	23,865,700
名 古 屋 空 港	1,500	171,000	930,000	1,101,000	6,297,100	17,484,000	23,781,100
名 古 屋 名 駅	1,500	106,500	0	106,500	3,465,250	11,379,248	14,844,498
名 古 屋 名 北	1,500	123,000	0	123,000	798,000	2,480,000	3,278,000
名 古 屋 名 南	2,000	158,000	850,000	1,008,000	2,514,750	14,598,000	17,112,750
名 古 屋 名 東	2,000	148,000	0	148,000	992,000	2,850,000	3,842,000
名 古 屋 南	1,500	102,000	480,000	582,000	2,854,500	12,157,834	15,012,334
名 古 屋 港 北	2,000	244,000	700,000	944,000	7,481,000	10,360,000	17,841,000
名 古 屋 港 南	1,500	189,000	0	189,000	6,594,500	16,415,000	23,009,500
名 古 屋 瑞 穂	1,500	147,000	930,000	1,077,000	3,313,500	19,655,500	22,969,000
名 古 屋 守 山	1,750	147,000	0	147,000	5,413,300	13,916,456	19,329,756
名 古 屋 中	1,500	235,500	1,440,000	1,645,500	6,578,750	22,114,000	28,692,750
名 古 屋 西	1,500	222,000	0	222,000	9,435,450	12,230,500	21,665,950
名 古 屋 大 須	1,750	176,750	200,000	376,750	2,339,750	9,038,000	11,377,750
名 古 屋 栄	1,500	109,500	570,000	679,500	638,000	1,770,000	2,408,000
名 古 屋 昭 和	1,500	109,500	0	109,500	538,500	3,240,000	3,778,500
名 古 屋 東 南	2,500	205,000	150,000	355,000	6,502,350	9,977,500	16,479,850
名 古 屋 和 合	1,500	159,000	0	159,000	4,717,500	18,568,000	23,285,500
西 春 井	1,500	97,500	60,722	158,222	2,762,750	12,585,004	15,347,754
西 尾 K I R A R A	1,500	121,500	0	121,500	3,568,650	19,650,515	23,219,165
岡 崎	1,500	88,500	0	88,500	486,000	1,900,000	2,386,000
岡 崎 東	1,750	203,000	329,200	532,200	5,049,300	20,390,240	25,439,540
岡 崎 城 南	1,250	101,250	170,872	272,122	2,825,750	15,029,553	17,855,303
岡 崎 城 南	1,500	114,000	0	114,000	1,111,250	4,041,500	5,152,750
岡 崎 南	1,500	166,500	120,000	286,500	4,015,150	18,717,000	22,732,150
奥 三 河	1,500	61,500	0	61,500	2,401,250	1,521,000	3,922,250
尾 張 旭	1,500	105,000	0	105,000	2,530,300	10,628,087	13,158,387
尾 張 中 央	1,500	73,500	0	73,500	1,077,000	6,127,523	7,204,523
瀬 戸	3,000	243,000	80,000	323,000	3,547,450	10,867,229	14,414,679
瀬 戸 北	3,000	201,000	0	201,000	2,291,750	5,244,800	7,536,550
新 城	1,500	96,000	0	96,000	2,444,950	3,672,000	6,116,950
田 原	1,000	75,000	0	75,000	2,933,100	4,560,200	7,493,300
田原パシフィック	1,000	66,000	130,346	196,346	570,000	3,367,000	3,937,000
高 浜	1,500	70,500	2,115	72,615	2,784,700	3,760,189	6,544,889
常 滑	2,000	134,000	0	134,000	3,897,450	7,360,000	11,257,450
東 海	0	0	0	0	3,648,500	8,651,107	12,299,607
豊 橋	1,500	196,500	615,000	811,500	5,864,950	25,749,390	31,614,340
豊 橋 ゴールデン	1,500	121,500	0	121,500	1,174,500	3,400,000	4,574,500
豊 橋 北	1,250	142,500	134,000	276,500	5,080,400	15,121,335	20,201,735
豊 橋 南	1,500	129,000	0	129,000	3,407,550	10,908,748	14,316,298
豊 川	1,500	115,500	0	115,500	3,381,000	14,740,000	18,121,000
豊 川 宝 飯	1,500	102,000	0	102,000	1,026,000	10,230,000	11,256,000
豊 田	1,500	139,500	540,000	679,500	4,266,900	10,344,000	14,610,900
豊 田 東	1,500	141,000	680,000	821,000	2,305,500	12,020,000	14,325,500
豊 田 三 好	1,500	45,000	0	45,000	260,000	450,000	710,000
豊 田 西 北	1,500	154,500	390,000	544,500	3,433,750	5,300,000	8,733,750
豊 山 城 北	0	0	350,000	350,000	1,869,500	5,883,225	7,752,725
津 島	1,750	162,750	350,000	512,750	5,067,750	7,015,010	12,082,760
そ の 他	0	0	0	0	0	416,650	416,650

※本年度7月～9月未入金分を参考資料として掲載いたします。

米山記念奨学会・寄付金納入明細総合表

財団法人ロータリー米山記念奨学会 1994年 9 月30日現在（単位：円）

地 区	1994年 7 月～ 9 月 期間入金分			会員数 (6月末) (名)	1人当り 平均額	過 去 累 計 分		
	普通寄付金	特別寄付金	合 計			普通寄付金	特別寄付金	合 計
2500	2,673,900	1,063,000	3,736,900	3,289	1,136	116,697,935	109,407,776	226,105,711
2510	5,523,500	5,144,000	10,667,500	4,290	2,486	166,683,400	168,554,439	335,237,839
2520	1,700,250	1,367,740	3,067,990	1,822	1,683	71,428,085	29,056,265	100,484,350
2810	3,162,500	2,693,030	5,855,530	1,885	3,106	82,867,612	96,681,731	179,549,343
2530	4,903,500	3,969,500	8,873,000	3,066	2,893	107,664,550	101,371,236	209,035,786
2800	3,298,500	2,376,000	5,674,500	2,335	2,430	73,315,800	54,146,365	127,462,165
2540	1,878,000	946,000	2,824,000	3,556	794	79,363,250	56,693,584	136,056,834
2830	1,963,000	367,087	2,330,087	0	0	72,112,935	62,050,875	134,163,810
2550	2,961,000	4,054,015	7,015,015	2,548	2,753	121,049,850	299,397,514	420,447,364
2820	3,911,000	4,808,570	8,719,570	2,782	3,134	125,843,350	480,714,152	606,557,502
2560	8,251,000	11,833,739	20,084,739	5,477	3,667	252,833,703	406,531,849	659,365,552
2570	5,648,900	4,340,000	9,988,900	2,874	3,475	137,940,725	267,482,673	405,423,398
2770	7,013,500	20,915,400	27,928,900	3,793	7,363	151,528,830	587,294,834	738,823,664
2580	10,572,700	8,380,000	18,952,700	4,617	4,104	294,584,953	764,103,120	1,058,688,073
2750	12,495,000	16,010,000	28,505,000	5,719	4,984	287,820,950	957,959,448	1,245,780,398
2590	8,243,750	14,962,232	23,205,982	3,152	7,362	166,219,250	579,168,242	745,387,492
2780	7,246,300	7,479,000	14,725,300	3,608	4,081	173,632,900	586,524,747	760,157,647
2790	8,957,300	10,656,800	19,614,100	4,340	4,519	202,966,320	441,835,179	644,801,499
2600	5,763,500	5,353,250	11,116,750	3,092	3,595	116,503,140	359,774,192	476,277,332
2760	9,431,250	15,014,909	24,446,159	6,010	4,067	248,306,100	694,700,166	943,006,266
2610	3,658,250	6,295,000	9,953,250	3,164	3,145	119,010,570	300,824,148	419,834,718
2620	9,371,500	3,064,136	12,435,636	4,571	2,720	226,371,500	310,926,752	537,298,252
2630	7,560,750	5,455,015	13,015,765	4,731	2,751	191,767,715	512,996,033	704,763,748
2650	15,460,250	16,939,863	32,400,113	6,532	4,960	379,924,845	1,396,840,222	1,776,765,067
2640	11,565,500	6,449,000	18,014,500	3,877	4,646	295,228,850	725,974,555	1,021,203,405
2660	13,851,250	13,465,500	27,316,750	5,455	5,007	352,178,860	1,109,187,303	1,461,366,163
2680	8,346,250	7,039,874	15,386,124	4,265	3,607	198,828,160	354,753,000	553,581,160
2670	4,630,000	4,232,035	8,862,035	3,921	2,260	161,364,200	240,974,452	402,338,652
2690	8,221,950	9,930,482	18,152,432	4,082	4,446	178,877,550	334,184,648	513,062,198
2710	6,874,350	9,718,309	16,592,659	4,050	4,096	161,886,840	332,091,139	493,977,979
2700	6,996,750	4,706,500	11,703,250	3,946	2,965	184,593,550	281,837,720	466,431,270
2740	3,196,150	8,550,202	11,746,352	2,926	4,014	105,609,840	234,546,722	340,156,562
2720	5,179,350	2,331,223	7,510,573	3,478	2,159	131,581,920	176,786,946	308,368,866
2730	3,289,750	2,379,080	5,668,830	3,195	1,774	102,991,474	80,171,152	183,162,626
その他	0	0	0	0	0	0	12,865,972	12,865,972

※本年度7月～9月末入金分を参考資料として掲載いたします。

公式訪問

一宮北ロータリークラブ



「歴史に裏打ちされた落ち着いたクラブ」

- 訪問日：8月19日(金) ●会 長：松原 幹彦
■例会場：一宮商工会議所 3Fホール ●幹 事：早川 英司
●会員数：86名

会員同士、和の保たれた落ち着いた雰囲気を感じさせてくれます。特に奉仕活動に積極的な取り組みがなされています。クラブアッセンブリーでの飾らないナマの意見交換は、大変好感が持てました。若いロータリアンの補充に努力されています。

知多ロータリークラブ



「社会奉仕・国際奉仕活動への積極姿勢」

- 訪問日：8月22日(月) ●会 長：江端 國雄
■例会場：八幡神社会館 ●幹 事：平松 典保
●会員数：48名

メンバー数の少ないクラブですが、そのまともさは抜群です。特に社会奉仕・国際奉仕への理解が深く、また、地域に根差した地道な活動が展開されています。チェンマイでの植林が会員自身の手で行われたと聞き大変感動しました。

名古屋千種ロータリークラブ



「S.A.A.に元会長、品位ある例会運営」

- 訪問日：8月23日(火) ●会 長：水野 賀續
■例会場：愛知厚生年金 会館 ●幹 事：小山 雅弘
●会員数：69名

本来のS.A.A.の在り方を忠実に実行し、元会長が任に当たっておられ、品性のある例会運営が行われています。各委員会の委員長は適材適所であり、各々積極的な活動を行っている「まとものあるクラブ」といった印象を受けました。

碧南ロータリークラブ



「総理大臣表彰の緑化活動が光る」

- 訪問日：8月24日(水) ●会 長：森田 英治
■例会場：碧南商工会議所 ●幹 事：長田 昌昇
●会員数：86名

36年を数える歴史あるクラブです。クラブの雰囲気は大変明るく、ホームクラブ出席率の高さも立派です。総理大臣表彰の緑化活動や浄水、青少年奉仕など地域に密着した活動に心から拍手を贈ります。

公式訪問

岡崎東ロータリークラブ



「提唱インターアクトクラブも立派な優秀なクラブ」

- 訪問日：8月25日(木)
- 例会場：名鉄岡崎ホテル
- 会 長：神尾 英雄
- 幹 事：小野 文憲
- 会員数：81名

各委員会活動のバランスが良く取れていて、会員同士の親睦もうまくいっている大変優秀なクラブです。提唱インターアクトクラブに加え、今年よりローターアクトも岡崎RCと協力して運営される由、大いに期待しております。地域に密着した奉仕活動も高く評価されるところです。

春日井ロータリークラブ



「一つの正しいクラブの在り方を見た」

- 訪問日：8月26日(金)
- 例会場：春日井商工会館
- 会 長：小村寿栄雄
- 幹 事：林 鉦三
- 会員数：82名

良く調和のとれた、穏やかで落ち着いたクラブです。クラブ内での和合が保たれていて、若い会員の活力も充分に発揮されています。正しい方向に、大きく発展される事を確信しました。

東知多ロータリークラブ



「心に残るライフ・セミナーに期待！」

- 訪問日：8月27日(土)
- 例会場：山田家ベル内
- 会 長：長坂 千賀
- 幹 事：新美 義博
- 会員数：59名

さすがに26年の伝統に培われた、落ち着きあるなごやかなクラブです。昨年度インターアクトクラブを設立され、時間と汗を惜しまない地道な努力がなされていて素晴らしいと思いました。本年度はライフセミナーを担当して頂けるそうですが、質素の中にも「心に残る」セミナーが開かれる事を切に期待致します。

名古屋中ロータリークラブ

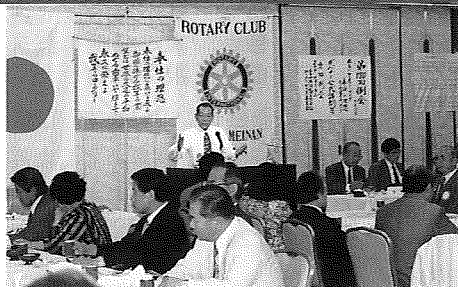


「地区内で2番目に多い会員を誇る優秀クラブ」

- 訪問日：8月29日(月)
- 例会場：名古屋観光ホテル
- 会 長：加藤 達也
- 幹 事：酒井 尊夫
- 会員数：157名

会員数157名を擁するビッグクラブですが、ホームクラブ出席率も良く、会員相互の融和が非常にうまくいっています。会の運営に関しても、細かいところまで神経が行き届いていて、人材に恵まれたアクティブな良いクラブだと思います。

名古屋名南ロータリークラブ



「女性会員も、好ましく融和！」

■訪問日：8月30日(火)
■例会場：名鉄グランド
ホテル11F

●会 長：林 隆二
●幹 事：真木 実
●会員数：74名

僅か5年でよくここまで会員増強されたものです。特に奇跡的と云えるこのクラブは全員がポールハリスフェロー。女性会員（8名）との和合も見事です。また、新しいクラブであるのにロータリーの知識も豊富で大変新鮮な活力を見せて頂きました。

岡崎ロータリークラブ



「さすがの風格と、見事な会員の調和」

■訪問日：8月31日(水)
■例会場：名鉄岡崎ホテル
12F

●会 長：杉浦 恵造
●幹 事：金山 久雄
●会員数：117名

44年という歴史にもかかわらず、「和やかにして風格ある」クラブづくりの目標がそのまま具現されていて、しかも調和のとれた活気ある雰囲気は、さすがであります。各委員長はよく勉強されていて、活動も活発でした。

名古屋東南ロータリークラブ



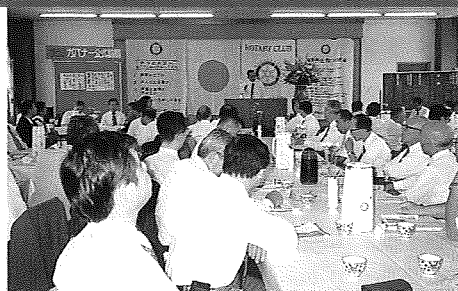
「落ち着いた気品のあるクラブです。」

■訪問日：9月1日(木)
■例会場：名鉄グランド
ホテル11F

●会 長：近藤 三吉
●幹 事：福島 啓氏
●会員数：83名

特に環境保全、ローターアクトに大変ご尽力されていて、全体にバランスの良い気品高いクラブといった印象を受けました。クラブ協議会での議論も活発で、率直な意見交換ができ、私も大変勉強になりました。

尾張旭ロータリークラブ



「品位のある、優れた大人のクラブ」

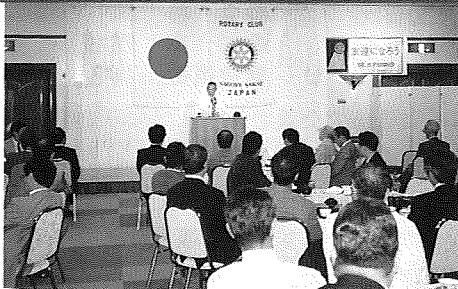
■訪問日：9月2日(金)
■例会場：尾張旭商工
会議所

●会 長：安藤 公爾
●幹 事：堀 洋一
●会員数：70名

奥谷PGのおみえになるクラブだけあって、ロータリーの何たるかを良く咀嚼された、しかも魅力的な会員が多いと感じました。会長以下、各委員長は積極的な活動をされ、品性を大切にしながらも、本音で話し合える雰囲気、大変好感を持ちました。

公式訪問

名古屋栄ロータリークラブ



「若さに溢れた意欲的なクラブ」

- 訪問日：9月5日(月)
- 例会場：名古屋クレストンホテル
- 会 長：高木 遼
- 幹 事：堀田 達夫
- 会員数：74名

歴史の浅さが、会全体の活気を醸成しています。51歳という平均年齢。堅苦しさをない和気あいあいとした雰囲気は好感が持てます。ホームクラブへの出席率が高い点、早退者がほとんどいない点など、熱心さが伝わってきます。期待されるクラブです。

名古屋ロータリークラブ

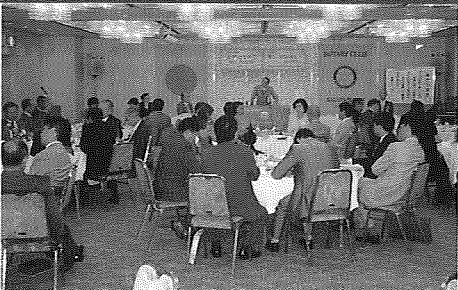


「風格を湛えた地区のリーダー」

- 訪問日：9月6日(火)
- 例会場：名古屋観光ホテル
- 会 長：天野 源博
- 幹 事：武部 芳宣
- 会員数：232名

当地区でも最も古い歴史と伝統を有するクラブであるだけに、クラブ運営にも風格が感じられ、地区のリーダーとして堂々と活動されています。各委員会の委員長は、平均年齢より若く、自信と意欲にあふれた活動をされていて、頼もしく感じた次第です。

名古屋名北ロータリークラブ



「女性会員の入会が、より親しみ易いクラブに」

- 訪問日：9月7日(水)
- 例会場：名古屋不二パークホテル
- 会 長：荒川 博司
- 幹 事：柴山 利弥
- 会員数：78名

若い会員の入会、女性会員の入会が、より明るいクラブの雰囲気を作り上げています。特に、社会奉仕活動が盛んで、フィリピン奨学育成金への取り組みなど意欲的です。仲よく、補い合っとうまく会が運営されています。

豊橋ロータリークラブ

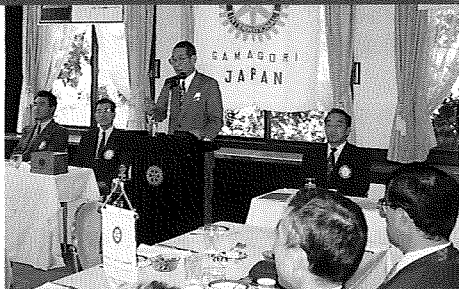


「子・孫・曾孫合わせて23クラブを拡大」

- 訪問日：9月8日(木)
- 例会場：豊橋グランドホテル
- 会 長：三浦多久二
- 幹 事：磯村 定司
- 会員数：129名

1950年創立。地区3番目の歴史と伝統を誇る名門クラブです。23クラブを拡大。地区ガバナーを過去3名輩出し、次年度もガバナーを出される誠に輝かしいクラブです。年齢構成のバランスも極めて良く、活動も活発にして、申し分のないクラブです。

蒲 郡 ロータリークラブ



「伝統の重みを感じるスマートで上品なクラブ」

■訪問日：9月9日(金)
■例会場：蒲郡プリンス
ホテル

●会 長：牧野 信正
●幹 事：鈴木 孝明
●会員数：79名

地域に密着した活動が盛んで、特に海洋少年団、ヨットレースなどに協力的です。さすが伝統あるクラブだけに非常に上品でゆったりした雰囲気を感じ取ることが出来ました。アッセンブリーに於ける意見交換も大変活発で、有能な会員の多いクラブだと思います。

奥三河 ロータリークラブ



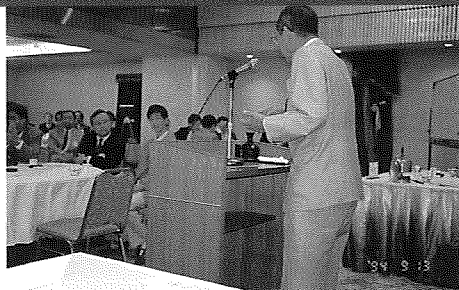
「地理的ハンディを克服し心あるロータリーを目指す」

■訪問日：9月12日(月)
■例会場：奥三河総合
センター

●会 長：原田 章一
●幹 事：佐々木紀己彦
●会員数：41名

広域山間部をテリトリーとする当クラブは、その地理的ハンディから生ずる会員増強、出席率などの問題に苦しみながら、本当に涙ぐましい努力をされている事を実感しました。その中でも国際交流等積極的に取り組んでおられ、よく努力されています。

岡 崎 城 南 ロータリークラブ



「向上心旺盛な、創立5年目の若々しいクラブ」

■訪問日：9月13日(火)
■例会場：岡崎ニューグ
ランドホテル

●会 長：新 欣也
●幹 事：藤江 顕治
●会員数：76名

まだ創立5年目とはいえ、すでに8名の交換留学生の実績を挙げる等、大いに意欲的なクラブです。ロータリーに関する知識の吸収意欲も高く、常に明るくユーモアに溢れた雰囲気は大変好感が持てます。必ずや将来、立派なクラブに躍進されることでしょう。

名古屋名駅 ロータリークラブ



「新設クラブならではの"良さ"に溢れたクラブ」

■訪問日：9月14日(水)
■例会場：名鉄ニューグ
ランドホテル

●会 長：青島 邦夫
●幹 事：浅井 泰夫
●会員数：86名

新設クラブながら「椿賞」を創設し、将来性ある人材を顕彰しています。ホームクラブ出席率も高く、特に、ビジターへのクラブ紹介資料が整備されており、温かい歓迎の姿勢には感動します。新しい感覚と活気を保ち続けて欲しいと願わずにはられません。

公式訪問

安城ロータリークラブ



「各奉仕活動の旗印“プラスワン指向”に期待」

- 訪問日：9月16日(金)
- 例会場：碧海信用金庫本店
- 会長：小川 博行
- 幹事：細井 英治
- 会員数：95名

今年はI.M.のホストクラブとして全力投球中。インターアクトクラブの活動も極めて積極的で、さすが37年の歴史と伝統に支えられ、各委員会の充実と、その実行力は高く評価できます。“和やかさの中の活気”に期待します。

刈谷ロータリークラブ

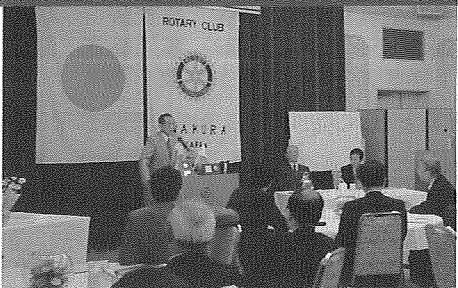


「40年の歴史の重みを確認した」

- 訪問日：9月19日(月)
- 例会場：刈谷商工会議所
- 会長：内藤 耕造
- 幹事：岡本 戡紘
- 会員数：95名

このクラブの品格は、やはり40年の永きに亘る歴史によるものでしょう。新入会員に対する、ロータリーを理解して頂く為のマニュアルや、特に運営マニュアルは、他クラブが大いに参考に出来るすばらしいものです。全員参加のクラブ協議会は大変有意義でした。

岩倉ロータリークラブ



「会員増強に懸命の努力」

- 訪問日：9月20日(火)
- 例会場：小牧ロイヤルホテル
- 会長：鈴木 貴晴
- 幹事：光井 正博
- 会員数：46名

平均年齢51.78歳と若さに溢れるクラブです。46名の会員中約3分の1が会長経験者という、大変質の高いクラブですが、現在、会員増強に精一杯努力をされています。会員相互の親睦と和を大切にされている、まとまったクラブといった印象でした。

豊田三好ロータリークラブ



「ニコボックスの年間1人57,000円は立派！」

- 訪問日：9月21日(水)
- 例会場：三好保田池センター内
- 会長：杉江 義夫
- 幹事：福岡 政廣
- 会員数：29名

少人数ながら若々しい活気と親睦の和を感じさせてくれる良いクラブです。色々な行事への取り組みも真面目で、その参加する態度も立派です。何とか新しい会員を増やす様努力されています。是非とも頑張ってください、更に優秀なクラブに成長されます様、期待致します。

第2760地区ニュース・その他



地区インターアクト委員長	松前 憲典
海外派遣団長	鈴木 和美
海外派遣副団長	吉田 幸代
オブザーバー	荻野 銀一
オブザーバー	鬼木 正男
オブザーバー	早川 宣弘

日頃はインターアクトクラブの活動に、深いご理解と多大なご支援を賜り誠に有り難うございます。

さて、第7回インターアクトクラブ海外派遣ハワイ研修のご報告を申し上げます。

お陰様で、参加者総数35名（引率者…ロータリアン3名 教員3名、インターアクター…男子7名 女子22名）無事研修を終え帰国いたしました。

特にヒロ市におけるホームステイの3日間は生徒にとって人生の最大の思い出になったように思われます。「ホームステイ先の家族との初対面では、やや緊張気味の生徒たちでしたが、ご家族の温かい心配り、思いやりに触れ、大変感動致しました。ホテル前でのお別

れの時は女子生徒の殆どが涙を流しての別れとなりました。また、交流会では各ホームステイ先の家族が一堂に会しての“POT LUNCH PARTY”で現地のコーディネーターのミセス・チャイ（今回のホストファミリーの代表）に企画していただきました。

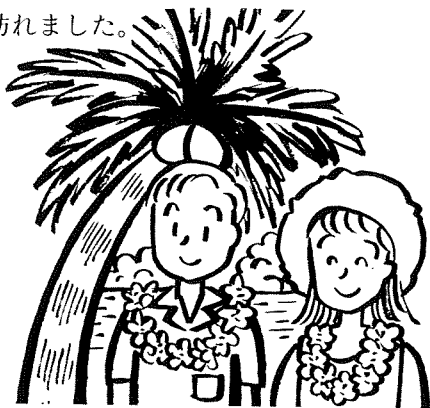
松前地区インターアクト委員長の挨拶に始まり、インターアクトによる日本文化の紹介ということで、花笠音頭、岡崎五万石踊りを披露いたしました。ホームステイ側は古典ハワイアンフラダンスとマンドリン演奏で応えていただきました。特に圧巻だったのは、岡崎五万石踊りにホームステイ先の家族の方々が踊りの輪に加わり、最高の盛り上がりとなりました。その後、“WE ARE THE WORLD”“YESTERDAY”の斉唱で交流会を名残惜しく、再会を約し閉じました。

このような素晴らしい体験ができたのも、蜂谷弘道ガバナーをはじめ各ロータリークラブの皆様方の、インターアクトクラブに対するご理解とご協力・ご支援のお陰と心得ております。有り難うございました。

インターアクトクラブ海外派遣・ハワイ研修報告 日本へハワイの青少年を招くことについて

去る7月31日(日)、地区インターアクトクラブ協議会で高沢パストガバナー並びに宮本青少年活動委員長から、日本からハワイへ研修に行くばかりでなく、「米国の青少年を日本へお招きしては」というご発言があり、石川次期ガバナーより先方の意向を打診するようご指示をうけました。

ハワイのホームステイを引き受けている家族は、日本へ是非行かせたいと強い要望がありました。そこでハワイ全島のボランティア活動など総括的な仕事をするホノルルに事務所をもつインターナショナル ホスピタルセンターを訪れました。



■ホノルルインターナショナル ホスピタルセンターにて

インターナショナル ホスピタルセンターの責任者バーバラ・バンセルさんは次のように述べられました。

日本のロータリークラブが感謝の意を表して、ハワイの生徒を受け入れて下さるのは大変喜ばしく、名誉なことです。以下の内容を帰国後、ガバナーとご相談されてFAXにてご返答下さいますと、私共もより一層、案を充実したものになるよう、アドバイスいたしたいと思います。

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 人 数 | 5～10名程度 |
| 2 | 年 齢 | 当センターでは15～18歳の生徒が主体 |
| 3 | 期 間 | 長期休暇以外の平日、学校の授業参観ができる時期 |
| 4 | 研 修 | 何を目標・目的とする日本滞在か |
| 5 | 内 容 | どのような研修プログラムで、ハワイ側は誰が主体となるか |
| 6 | 生徒交流 | ハワイへ派遣する日本人の生徒、日本へ派遣するハワイの生徒との兼ね合わせや、互いに文化交流ができると更に良い |

以上の点について、FAXにてご返答下されば幸いです。

しかし、日本への派遣に当たってはいくつかの問題点が考えられます。

- ①日本語の能力がなきに等しいので、会話が流暢にできない。
- ②費用の面 日本に行くべき十分なお金がない。
- ③宗教については特に問題はないと思われるが、著しく異なる宗教感をもつ生徒の対応など。

私たちは、日本のロータリーの方々と十分対話をし、以下の点に留意致します。

■いかに優秀な生徒を選ぶか。 選ぶ対象者は、 ハワイ研修の受入家庭を優先したい。

今回のハワイ研修は、昨年よりもよいホストファミリーを選出できました。また交流会の内容成果については、Chai (チャイ) さん(コーディネーターで現地ヒロ市でホームス

テイのホストファミリーの代表)と連絡しております。現地からの報告による、ホームステイ先のご家庭の方々は“大変よかった”とおっしゃっています。

高校生のボランティア活動をご援助下さる

ロータリーの方々のご熱意に敬意を表します。ご帰国されましたら、是非 先程の質問に答えを下さい。早速FAXで、私の所までご連絡下さい。すべて英文でお願い致します。ご返事をお楽しみにお待ちしております。



文庫通信 第85号

日本のロータリアンが書いた「ロータリーの本」その1 (「」内年月は初版時)

- 「ロータリーの本；1951年3月」 森光繁 1978年 126頁
[申込先 今治R.C. FAX(0898)22-3952]
- 「ロータリー問答；1963年3月」 回答者：宮脇富 1970年 423頁
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- 「火種はみんな持っている；1965年6月」 松本兼二郎 152頁(講演寄稿選集)
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- 「ロータリーあれこれ；1966年4月」 笹部誠 1982年 183頁
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- 「ロータリー・クラブその理論と実態と批判；1968年5月」 小堀憲助
1994年 270頁 [申込先 鳳舎 TEL(03)3292-7119]
- 「ロータリアン読本；1970年8月」 直木太一郎 41頁
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- 「ロータリー落穂集；1972年」 岡山西R.C. 54頁
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- 「ロータリー入門書；1972年10月」 前原勝樹 1993年 163頁
[申込先 北斗事業出版 TEL(03)3811-4350]
- 「そろばんと論語；1974年4月」 塚本義隆 60頁
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- 「はげすずめ；1974年10月」 安野謙次 139頁 [申込先 ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3
abc会館 7階
TEL (03)3433-6456
FAX (03)3459-7506
開館=午前10時~午後5時
休館=土・日・祝祭日

秋のW.C.S.活動と新たな役割

知多ロータリークラブ

幹事 平松 典保



アヌマラン小・中学校校庭にマンゴーの木20本植樹。ランブー市より北部の工業団地にチークの木250本植樹。

“サワディークラブ”これはタイ語で“こんにちは”という意味です。タイに行かれましたら是非使ってみて下さい。大変喜ばれると思います。

私はW.C.S.で、タイ旅行に5回、フィリピン旅行に3回参加させて頂きました。この経験は私の人生観を変えさせる強烈な感動と共に、W.C.S.活動の重要性を教えてくださいました。日本の経済進出、これは環境問題さえ提起させるようになり、日本は東南アジアの発展途上国に対し、このままでは絶対にいけないと思うようになりました。

まず行ってみて驚いた事は、大都会から一

歩離れたら貧困地帯が殆どで、国の行政による予算は必要額の半分も行き届いておりません。従って現地のロータリークラブの奉仕活動は、誠に活発であります。予算的にも物価指数が日本の15分の1ぐらいで、千ドル程度の金が大変役立っています。私は、現地ロータリークラブの奉仕活動を援助する方法での我々の奉仕活動は、非常に有効適切なW.C.S.活動であることを確認致しました。

そこで今回、知多ロータリークラブのW.C.S.活動を紹介します。

私は、第1回(1990～'91年2月)のタイ旅行で、貧しいけれども純真で素朴なタイの子供達を見て、日本とタイ両国の児童の教育に役立つW.C.S.活動をしようと決心して帰りました。そして、翌年の夏に知多市の教育長に相談しましたところ、即座に私の考えに心から賛同して頂きまして、知多市と知多ロータリークラブが共同してタイの小・中学校との交流を始めよう、という事になったのです。

知多市内の小・中学校を始め、児童会、生



校長先生初め、児童も総出でタイダンスで大歓迎してくれました。



知多市勤労文化会館にてタイ児童絵画展を開催致しました。

徒会も熱心に協力してくれました。地方新聞にも大きく報道され、大反響がありました。そこで次年度タイ旅行に際して、知多市内の小・中学校15校の生徒会の寄付による、鉛筆、ボールペン、クレヨン、ノート、絵の具、筆箱、その他の文房具と児童の絵150枚程を詰めたダンボール30箱分をタイに持参しました。タイ3360地区の役員の斡旋がありまして、ランプーンロータリークラブが、既に市内のアヌマラン小学校の援助活動をしていることが分かっておりましたので、同校を訪問し、これらの文房具を贈呈して、タイと日本の交流を約束して来ました。学校では校長先生始め、児童も総出で大歓迎をしてくれました。こんなに喜んで私たちを迎えてくれた事は、日本では到底予想できない大変な喜びでした。そして帰国早々に、同小・中学生の絵300点が私どもの手に届きました。子供達は、やはり約束を果たしてくれたのでした。

作品はタイの民家、民俗衣装、農耕風景など、タイの生活ぶりを紹介するものが沢山ありました。そこで知多市の協力を得ながら、知多ロータリークラブ主催で知多市勤労文化会館にて、タイ児童絵画展を開催しました。これには名古屋大学と南山大学の留学生のタイ女性2名の案内役や、タイ文化を紹介する

為の物品も沢山展示し、知多市の子供たちにタイ文化の一端を紹介しました。

また知多市の小・中学校で募集した作品テーマ「われらの天体・地球の保全」の絵画、習字、作文等の展覧会をタイの小学校で行いました。

知多ロータリークラブはタイ国3360地区LAMPHOON(ランプーン)RCと5年前より交流を進め、ランプーン市内アヌマラン小・中学校と、日タイ児童交流の絵画展を毎年行っております。

●平成5年11月27日より12月2日迄

W.C.S.タイ国親善訪問。ランプーンロータリークラブの夜間例会に出席。日タイ両国児童交流の絵画と、知多市を紹介する紙芝居5巻、教材(文房具、プラモデル)8箱を提供し、校庭にマンゴーの木20本を記念植樹。

またランプーン市より北部の工業団地に、高級家具で有名なチークの木250本を記念植樹し「RC CHITA JAPAN」のネームを打ち込んで来ました。

●平成6年11月3日より11月7日迄(予定)

ランプーンロータリークラブ親善訪問。市内で植樹をし、知多市小・中学校の協力を得て、アヌマラン小・中学校には教材の提供、その他イベントを計画しています。

メーサイ県タイ国北の果てで中野穂積さん(三重県紀伊長島出身)が生徒数41名(男子18名・女子23名)を自費で中学・高校・大学に通わせているリス寮を訪問し、教材の提供、記念植樹を計画しています。

今後はランプーンロータリークラブと一層の友好関係を深め、子供達を招いたりまた招かれたりと密度の濃い交流に発展させると共に、W.C.S.活動を継続する計画です。

第2760地区米山記念奨学会本年度の事業計画

地区米山記念奨学会

委員長 米田 春雄

平成6年8月20日(土)午前10時30分よりホテル名古屋キャッスル3F尚古の間で委員会を開催し、本年度の事業計画を下記の如く審議した。

記

1. 第2760地区米山委員長会議
平成6年9月27日(火)午後4時より、名鉄グランドホテルにて開催
 2. 第2760地区米山奨学会 カウンセラー会議と奨学生との懇談
平成6年9月28日(水) メルパルクにて16時から開催し本年度地区大会に学生の出席要請をする。
 3. 第2760地区、カウンセラーと奨学生の見学会と年末懇談会(見学先は目下検討中)
 4. 第2760地区米山奨学会期間終了学生の歓送会と指導教官に対しての感謝の夕べ
(平成7年2月下旬開催を予定)
 5. 米山梅吉記念館の見学
(平成7年5月下旬を予定)
 6. 1995~'96年 カウンセラーと米山奨学生のオリエンテーション開催
(平成7年5月下旬を予定)
- ※米山委員長会議は10月米山月間を迎えるにあたり、財団法人米山記念奨学生 平成5年度事業報告書を主体に審議を予定



35th

瀬戸ロータリークラブ創立35周年記念式典

創立35周年記念式典(第1739回例会)次第

日時：1994年8月26日(金)PM：6：00

於：千歳楼(定光寺)

点 鐘

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. 開 会 の 辞 | 10. 記念事業の発表 |
| 2. 国歌「君が代」 | 11. 来 賓 祝 辞 |
| 3. ロータリーソング
「奉仕の理想」 | 12. 祝 電 披 露 |
| 4. 物故会員に対し黙禱 | 13. 閉 会 の 辞 |
- 点 鐘
5. 出 席 報 告
 6. 来 賓 紹 介
 7. 会 長 挨拶
 8. 幹 事 報 告
 9. 委 員 会 報 告

■ご 来 賓 名 簿

(順不同・敬称略)

瀬戸市長		井上 博通
R I 第2760地区	ガバナー	蜂谷 弘道
"	地区幹事	森 武保
"	東尾張分区代理	平林 米司
名古屋ロータリークラブ	副会長	長谷川真弘
犬 山	"	吉野 稔
江 南	"	丹羽 雄三
小 牧	"	舟橋 弘
春日井	"	小村寿栄雄
尾 張 旭	"	安藤 公爾
"	"	堀 洋一
名古屋空港	"	柴田 弘
瀬戸北	"	菊田 守夫
"	"	余語 彦次
岩 倉	"	鈴木 貴晴
豊山城北	"	恵美 哲雄

創立35周年記念式典

懇親会次第

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 開会のことば | 5. ロータリーソング |
| 2. 来賓ご挨拶 | 「手に手つないで」 |
| 3. 乾杯 | 6. 閉会のことば |
| 4. 祝宴 | |

●アトラクション

曲目……………あやめ浴衣	奏者紹介
唄 吉住小美園	杵屋弥四郎(加藤 洋)
三味線 杵屋弥四郎	昭和31年1月21日(生)
杵屋弥太郎	東京芸術大学音楽科部卒業

《会長挨拶》

月日の経つのは早いものでございます。

昭和34年、スポンサークラブ名古屋RCのご指導のもとに22名のメンバーで発足して以来、瀬戸RC 35周年記念を迎えることができました。

地域社会の大勢の皆様、歴代ガバナー、先輩ロータリアンの厚い友情とご指導を賜り、また、私共瀬戸RC歴代会長、幹事、役員、会員皆様のたゆまざる努力とそこご家族の心よりのご理解を忘れることはできません。

本日、瀬戸RC 創立35周年記念式典に、瀬戸市

「ロータリーの友」から

お知らせ

振込銀行の支店名が変わります——
11月14日から。

「ロータリーの友」関係の銀行振込にご利用いただいているさくら銀行は、この度、芝大門支店と浜松町支店が統合されることになり、平成6年11月14日(月)から新たに、「さくら銀行浜松町支店」としてスタートします。

つきましては、当該月日からの銀行振込は下記要領でお願いいたします。

■振込銀行 さくら銀行 浜松町支店

■口座番号 増6326314

■口座名 ロータリーの友事務所

長はじめR.I.第2760地区蜂谷ガバナー、平林東尾張分区代理、東尾張分区近隣9つのRCより会長様はじめ多数のご臨席を賜り35周年式典を開催できましたこと深く感謝申し上げます。

人生は30年代がひとつの節目でございます。人生といわず企業においても過去を振り返り、足元を見つめ直して新たな発展、飛躍への足がかりとする年代でございます。自らを律して反省し、今こそ、私達は親睦と奉仕の理念に燃え、R.I.会長のテーマ BE A FRIEND というすばらしい哲学を推進し、21世紀に向かって力強く旅立ちしなければならないと願うしだいでございます。

ここに35周年を迎えるにあたり記念事業として、蜂谷ガバナー重点事項である環境問題ののっとり、社会奉仕委員会、秋田委員長の元で検討、企画推進して参りました。その詳細については秋田委員長より後程発表させていただきます。

本日の記念式典実行においては親睦委員会の皆様にご大変お世話をしましたことを厚くお礼申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

パオ ソーラーシステム寄贈

パオへのソーラーシステム導入に際して大変ご協力をいただきありがとうございます。

9月末において、地区内17クラブからソーラーシステム機器及び基金の寄贈をいただき総計3,035,500円に達しました。お礼報告いたします。

皆様のご協力に
深く感謝いたします。

地区環境保全委員長会議開催。活発な活動報告を交換 ソーラー発電システム参加・協力を深く感謝いたします。

地区環境保全(小)委員会

委員長 片山 主水

尾張全分区環境保全委員長会議

- 日 時 平成6年8月29日午後4時～5時半
- 場 所 名古屋観光ホテル
- ホスト 名古屋中ロータリークラブ

三河全分区環境保全委員長会議

- 日 時 平成6年8月31日午後4時～5時半
- 場 所 名鉄岡崎ホテル
- ホスト 岡崎ロータリークラブ

ロータリアン自身がまず環境問題に対する現状を厳しく認識し、環境保全に対する理解と関心を深め、進んで世の人々を啓発する、今こそその時であると、蜂谷ガバナーが地区協議会において情熱をもって語られましたように、環境保全問題は本年度の地区の重点目標の一つです。

地区協議会において、その目標を強力に押し進めるために、当委員会の方から各クラブに対し、次のことをお願いしました。

- ①クリーンエネルギーに照準を当て、パラオへソーラー発電システム(1基16万～17万円)を寄贈するプロジェクト(目標100基)に参加協力をお願いしたこと。
- ②国内的にはクラブのテリトリー内に取り上げるべき河川・池沼・悪水路等があれば、悪水浄化プロジェクトに取り組んでいただきたいこと。
- ③新しく設定される地区環境保全週間5月30日(ゴミ0の日)～6月5日には、その週間にふさわしい活動を各クラブで計画・実行していただくこと。
- ④新年度早々、環境保全に関する卓話をしていただきたいこと。
- ⑤これらの活動の資金を新年度早急に予算化していただくこと。

以上のお願い事項について、新年度2ヵ月を経過したところで、上記日時に尾張・三河各分区に分かれて、ガバナーおよび各分区代

理全員出席のもとに、各クラブの取り組みの報告およびクラブ独自の活動の紹介、情報と意見の交換をしました。

ソーラー発電システムへの参加・協力については、各クラブとも前向きに検討しつつあるとの報告が大半であり、中にはすでに参加・協力を決定したクラブもあって相当の成果が期待できそうです。

悪水浄化のプロジェクトについても各クラブが検討し、あるいは着手したとの報告があり、その結果が待ち遠しいところです。

このほかクラブ独自のユニークなプロジェクト、豊橋ゴールデンクラブの青少年環境サミット、安城クラブの油ヶ淵浄化、蒲郡クラブの海浜浄化、豊橋クラブの環境通信、豊川クラブの毎回会長環境卓話、豊田・豊田東・豊田西・豊田三好4クラブ合同の河川浄化作戦計画等々、活発な心強い活動報告がありました。

環境保全週間の活動として、名古屋西クラブから、夫人同伴による名古屋市富田ゴミ焼却場見学および港区内藤前干潟野鳥観察の体験学習の計画決定と、各クラブにとって参考になる貴重な報告もありました。

森地区幹事の方からは、メイクアップニコボックスの好調な経過について報告があり、ご同慶にたえません。

(追記)9月末現在で、各クラブよりソーラー発電システム22基分の参加・協力の振込がありました(中京銀行大津橋支店 普通預金1004062 地区環境保全委員会)。ご協力有り難うございます。検討中のクラブにはご協力をお願いします。

なお盛田・神戸両パストガバナー・蜂谷ガバナー夫人をはじめ6人のパラオ訪問団が10月1日の独立式典に招かれ、ソーラー100基の目録を大統領に贈呈しました。

社会奉仕委員長会議開催報告

地区社会奉仕委員会

委員長 **神谷 邦雄**

平成6年9月3日(土)午前11時より名古屋観光ホテルにおいて1994～'95年度地区社会奉仕委員会主催による社会奉仕委員長会議が名古屋中ロータリークラブのご協力により開催されました。当日は連日の酷暑の中にもかかわらず地区内72クラブ全社会奉仕委員長をはじめ蜂谷地区ガバナー、服部地区副幹事、片山地区環境保全委員長の各ご来賓、並びに地区社会奉仕委員会全員の出席のもと極めて盛んに開催することが出来ました。

当日の会議は上村晋也地区社会奉仕委員の司会により、和やかな中にも真剣に極めてスムーズに進められました。

神谷地区社会奉仕委員長挨拶の要旨

蜂谷地区ガバナーはビルHハントレーR.I.会長提唱の“友達になろう”のテーマの思いを地区内皆様と共に探究しロータリーの原点を確かめながら奉仕の理想を実現していきたいと申しておられます。そして社会奉仕に対する方針として社会の進化に即した事業活動になっているかを見直し、時流に即した事業を奨励すると共に更に新しいプロジェクトとして在宅ケア等高齢化社会への対応を推進されたいと要請されております。私共地区社会奉仕委員会としてもガバナーのご方針のもとに皆様の活動をお手伝いして参りたいと存じます。地区社会奉仕委員会が8月に各クラブの社会奉仕活動に対するアンケートをお願いいたしましたところ、69クラブよりご回答頂き誠に有り難うございました。その中で蜂谷ガバナー提唱の二つの助言と二つの推奨事業につきましては非常に多くのクラブで実行またはご予定との回答を頂いております。ご

協力を心から感謝申し上げます。尚、ガバナーと連名で、第30回全国身障者スポーツ大会後夜祭へのご協力について大変ご無理申しあげ誠に申し訳ございません。なにとぞ温かいご友情を賜りステッカーのお買い上げをよろしくお願い申し上げます。

蜂谷ガバナーご挨拶要旨

我々第2760地区は世思の中でも数本の指の中に入る大きな地区であり、W.C.S.をはじめ大きな事業を実行しています。本年度パラオに対するソーラーシステムの援助については十分な理解と協力をお願いいたします。

上村委員よりアンケートに対する協力についてのお礼の後現在集計中であり皆様の意見を分析集約して後日報告する旨発表がありました。会議はまず花田委員より奉仕とは何か、金田委員より三河湾の浄化について、片山環境保全委員長よりパラオにソーラーシステムを贈る運動についてそれぞれ助言を頂きました。その後、名古屋ロータリークラブをはじめとして17クラブの社会奉仕委員長さんより極めて示唆に富んだ社会奉仕活動に対する体験、提言、計画等を発表して頂き、参会者一同実りのある会議を持つことが出来ました。地区社会奉仕委員会として心から感謝申し上げます。終わりに、ご指導賜りました蜂谷ガバナーはじめご来賓各位並びに運営にご協力下さいました夏目副委員長、上村委員、花田委員、金田委員と名古屋中ロータリークラブの皆様に厚く御礼申し上げます。

(会議終了14時)

1994～'95年度 第1回地区国際奉仕委員長会議

地区国際奉仕委員会

委員長 **吉村 卯一郎**

本年度国際ロータリー第2760地区の第1回国際奉仕委員長会議が、平成6年9月14日(木)午後3時30分から2時間にわたり、名鉄ニューグランドホテルにおいて開催されました。会議は蜂谷弘道ガバナー以下27名の特別出席者と地区内72クラブの国際奉仕委員長72名のご参加をいただきました。

会議の内容〈要旨〉

司会 ■ 地区国際奉仕委員会副委員長 **松原 忠久**

①開会の挨拶

国際奉仕委員会

委員長 **吉村 卯一郎**

本日は地区委員会の活動実態と運営方法をご説明申し上げて、ご理解とご協力をお願いしたい。

青少年交換、W.C.S.、国際友好の各委員長より具体的に説明願うが、青少年交換では応募クラブが偏る傾向にあるので、まんべんなく関心を持ってもらいたい。当地区におけるW.C.S.の活発な活動については、R.I.本部でもその積極性、優秀性を認めており、また日本の国内においても、最も活発な活動をしている地区であると言われているので、今後ともこの評価を落とさないようW.C.S.活動を続けていきたい。国際友好については提携クラブとの親密度を深めることが今後の課題だと思う。

②ガバナーの挨拶〈要旨〉

1994～'95年度国際ロータリー第2760地区

ガバナー **蜂谷 弘道**

国際奉仕は、奉仕活動が非常に細分化されており、社会奉仕と交差しているところもあり、非常にむずかしい問題を含んでいる。

青少年奉仕は社会の次代を担う人たちに多大の貢献をしている。W.C.S.活動はそろそ

ろ完熟の時期に入り、新しい方向を打ち出す時期で、環境保全、教育などのプロジェクトを選びたい。国際友好ではもっと心のこもった提携をし、心のつながりのある奉仕をしていきたい。パラオ共和国へのソーラーシステム寄付はその一例である。ロータリーは、要は真心の問題である。真心のこもった奉仕をして、世のため、人のため尽くしていきたい。

③青少年交換について

地区青少年交換(小)委員会

委員長 **林 光雄**

現況は、1993～'94年度派遣学生13名が今夏帰国、1994～'95年度で来年にかけての派遣学生は14名、1994～'95年度受け入れ学生は12名、8月6日(土)にテストをして父兄面接の未決めた派遣候補学生は14名である。

受け入れ家庭でトラブルが起きた場合は、受け入れクラブのカウンセラーまたは国際奉仕委員長を経て地区委員会へ申し出ていただきたい。受け入れクラブの委員長は、その再確認をし、ホストファミリーの方々にもよくご指導をいただきたい。

来年度の候補学生として決定した14名(オーストラリア2名、アメリカ10名、カナダ2名)には、今後1年間、約6回のオリエンテーションを行う。その出席については、派遣

クラブを通じて本人にご手配をお願いする。

④W.C.S.の活動方針並びに地区主催の W.C.S.視察旅行について

地区世界社会奉仕(小)委員会

委員長 牧 真

今年度の地区方針は、ガバナーのご意向により、植林、水の浄化、空気の浄化など、地球環境の保全、自然保護という観点に立ったプロジェクトを最重点に選択したい。

当地区は、地区単位ではなく、クラブ対クラブに重点を移してきており、ここ7～8年は、現地へ行って相手クラブに直接寄付金を手渡しているが、“継続は力なり”と考えて、人と人とのつながりを深めるという意味からも、この事業を重点的に行っていきたい。

また、W.C.S.視察旅行は、本年度はタイとフィリピンの二班に分けて実施する。日程は1995年2月11日(出)～14日(帰)でフィリピン、タイとも同日程で行うので多数のご参加をお願いしたい。

⑤国際友好について

地区国際友好(小)委員会

委員長 伊藤 公正

当地区の国際友好は活発で72クラブのうち現在40クラブが海外54クラブと提携あるいは交流をしている。国際友好は、クラブ単位のほかに“ロータリー友情交換”制度がある。相手国のロータリアンの家庭に数日間、最大1カ月を限度にロータリアンあるいは家族が訪問して、国際親善、理解を深めるという制度である。

⑥講 評〈要旨〉

地区国際奉仕委員会カウンセラー

パストガバナー 盛田 和昭

私は、ロータリーはあまりにも大きくなり過ぎて大企業病にかかっていると常に思っている。その大企業病とは、非常に熱心な、優秀な、一部の社員が張り切って仕事をするので、会社は極めて好調だが、大部分の社員はそうではなく、いわば義務的に仕事をするだけである。そういう意味では、こういう会合も、委員長、副委員長だけが出席するのではなく、一般の委員の方が出席されたら、国際奉仕活動についても、もう少し理解が広まるのではないかと思う。要するに、地区のロータリアンがどれほど国際奉仕ということをご存じかということが問題である。

⑦ホストクラブ会長挨拶

名古屋名北ロータリークラブ

会長 荒川 博司

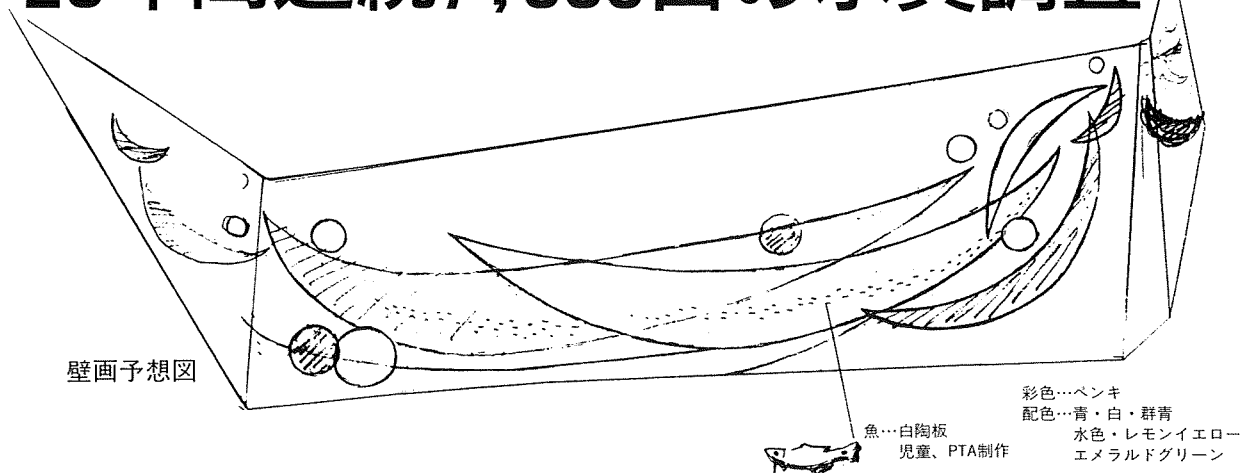
⑧閉会の挨拶

地区国際奉仕委員会

副委員長 松原 忠久



小さな「川の見張番達」の努力と成果を賛え「大壁画」を建造 20年間連続7,000日の水質調査



豊田地区内の4RC（豊田RC・豊田西RC・豊田東RC・豊田三好RC）は、豊田市立西広瀬小学校の児童達に、まる20年間連続7,000日の水質調査を記念する「大壁画」建造を提案し、いよいよ着手することとなった。

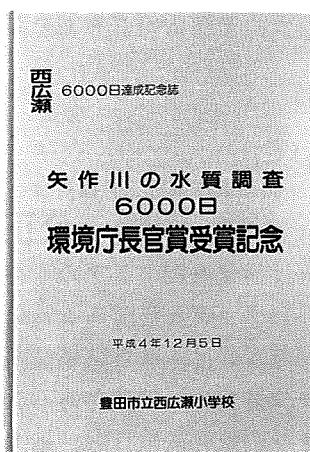
20年にわたるこの水質調査は、昭和48年同校の前を流れる矢作川の水がミルク色に汚濁しているのを見て、“以前のように泳げる川にしたい”“川のお掃除をさせて下さい”という児童の発案から始まった。

豊田4RCでは、環境保全が本年度蜂谷ガバナリーの最重点項目であり、また、美しい地球を守ろうという子供達の純粋な努力を賛え、意義ある成果を広く世間に知ってもらい環境保全意識の高揚を願って、今回の計画を推進

した。

この大壁画は、県道11号線に面した同校の300平方メートルの壁面に、児童の手による陶板で川の流れと魚を作成し、「清流と生命力」を表現。完成予定は来年夏。

尚、この「川の見張番達」＝豊田市立西広瀬小学校の矢作川水質調査6000日の功績を賛え、平成4年6月5日、環境庁より表彰を受けた。



MAKE-UPニコボックス

ご協力ありがとうございます。

ご協力頂きました金額は、10月末日現在、
総額6,667,053円となっております。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

9月14日 畑中 和文（名古屋RC）

9月25日 佐藤 米次（豊橋南RC）

10月2日 後藤 新蔵（名古屋RC）

ATTENDANCE REPORT

R.I.2760地区8月度 出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	出席率 (%)	例 会 数	会 員 数		
				1994年 7月1日	当 月	増 減
尾 張 第 一 分 区	知 多	100.00	5	48	48	0
	半 田	98.83	4	72	73	+1
	半 田	99.19	4	65	66	+1
	東 知	100.00	4	58	59	+1
	常 滑	99.24	4	67	67	0
	東 海	98.21	5	66	67	+1
	計	99.25	—	376	380	+4
名 古 屋 第 一 分 区	名 古 屋	96.09	4	225	232	+7
	名 古 屋	98.03	4	122	122	0
	名 古 屋	100.00	3	126	131	+5
	名 古 屋	100.00	3	98	98	0
	名 古 屋	99.83	4	157	157	0
	名 古 屋	97.44	4	148	151	+3
	名 古 屋	98.64	3	101	101	0
	名 古 屋	100.00	4	74	74	0
	名 古 屋	97.64	5	82	86	+4
	名 古 屋	99.12	3	82	83	+1
	名 古 屋	98.99	4	73	74	+1
	計	98.71	—	1288	1309	+21
名 古 屋 第 二 分 区	名 古 屋	98.91	4	68	69	+1
	名 古 屋	98.22	4	112	114	+2
	名 古 屋	99.38	3	114	114	0
	名 古 屋	100.00	4	79	78	-1
	名 古 屋	100.00	4	68	68	0
	名 古 屋	98.07	3	84	83	-1
	名 古 屋	97.58	4	73	73	0
	名 古 屋	100.00	4	106	107	+1
	計	99.02	—	704	706	+2
東 尾 張 分 区	犬 山	100.00	4	77	82	+5
	岩 倉	95.93	4	46	46	0
	春 井	100.00	3	82	82	0
	小 牧	98.61	4	72	72	0
	江 南	99.05	3	74	75	+1
	名 古 屋	100.00	4	71	72	+1
	尾 張	100.00	3	70	70	0
	瀬 戸	99.38	4	81	81	0
	瀬 戸	99.60	4	67	68	+1
	豊 山・城	98.30	4	62	62	0
	計	99.09	—	702	710	+8
西 尾 張 分 区	あ ま	99.50	4	100	100	0
	尾 西	95.99	5	59	59	0
	一 宮	99.72	4	92	91	-1
	一 宮	98.45	3	86	85	-1
	稲 北	98.47	5	66	67	+1
	西 春 日 井	99.19	4	65	65	0
	尾 張 中 央	100.00	4	49	49	0
	津 島	93.59	3	93	92	-1
	一 宮 中 央	96.51	5	71	71	0
	計	97.94	—	681	679	-2
東 三 河 分 区	渥 美	91.42	4	66	65	-1
	蒲 郡	95.17	3	79	79	0
	奥 三 河	91.87	5	41	41	0
	新 城	94.92	4	64	64	0
	田 原	95.68	3	75	75	0
	豊 橋	98.22	3	131	129	-2
	豊 橋	100.00	3	81	81	0
	豊 橋	99.55	4	114	114	0
	豊 橋	99.49	5	86	85	-1
	豊 川	96.92	4	77	78	+1
西 三 河 第 一 分 区	豊 川 宝 飯	97.73	4	68	69	+1
	田原パシフィック	98.10	4	66	66	0
	計	96.59	—	948	946	-2
	岡 崎	100.00	6	116	117	+1
	岡 崎	100.00	3	81	81	0
	岡 崎 城 南	100.00	4	76	76	0
	岡 崎 南	100.00	3	111	105	-6
	豊 田	99.56	3	93	95	+2
	豊 田	98.05	4	94	93	-1
	豊 田	98.72	4	103	103	0
西 三 河 第 二 分 区	豊 田 三 好	98.25	4	30	30	0
	計	99.32	—	704	700	-4
	安 城	96.71	3	92	94	+2
	碧 南	100.00	5	83	86	+3
	一 色	100.00	4	56	56	0
	刈 谷	100.00	4	95	96	+1
	知 立	99.53	4	54	54	0
	西 尾	98.63	4	81	81	0
	西 尾 KIRARA	93.50	3	59	59	0
	高 浜	100.00	4	47	47	0
	計	98.55	—	567	573	+6

地区内クラブ数72R.C. '94.7.1会員数 5970名 増加会員数 +49名
 当月末会員数 6003名 減少会員数 -16名
 当月平均出席率 98.56% 差引純増会員数 +33名

R C 創立90周年を記念して———

R.I.新聞「ロータリー・ワールド」来年2月発行開始予定

国際ロータリーは来年度より、数々の出版物を一括した総合新聞の刊行を開始する。タブロイド判のこの「ロータリー・ワールド」は、日本語を含む10カ国語で出版され、第1号は、1905年に世界で最初のロータリー・クラブが創立された90周年を記念し、2月の中旬に発行される予定である。

R. I. 理事会とロータリー財団管理委員会は、既に、サイズ、横約28センチ、縦43センチの新聞の基本的デザインと原型を承認している。当初は8ページで印刷されるが、将来、12ページに増補される可能性もある。創刊号は国際ロータリーの創立記念日(1995年2月23日)を期して郵送される。第2号は1995年5月に配布され、1995~'96年度を通じては、7月、9月、11月、2月、4月に5回にわたって発行される。

全世界の26,000有余のロータリー・クラブの会長には、クラブ会員と分かち合えるよう、全員に重要な添付物と共に「ロータリー・ワールド」の各号が3部ずつ郵送される。また、1部が、国際役員、理事および委員会委員、ロータリー財団管理委員会委員、地区ガバナーおよびガバナー・ノミニー、地区委員会委員長、また希望するパスト・ガバナーなどのロータリー・リーダーに郵送される。同様に、ローターアクトおよびインターアクトのリーダーも郵送用リストに載せられる。

「ロータリー・ワールド」に含められるニュースレターには、R. I. ニュース、事務総長書簡、情報抄録、ポリオ・プラス・ニュース、プログラム・ノート、インターアクト・ニュース、ローターアクト・ニュース、ロータリー友情交換、ロータリー・ボランティア、職業奉仕ニュース・レター、WCS最新情報、地域社会ニュース、青少年交換の世界、ならびに従前は別々の刊行物であったロータリー趣味・職業別親睦活動ニュースレターがある。



規定審議会での採決待ちによる———

R.I.理事指名手続き延期のお知らせ

R. I. 細則第9条第3節(a)項の規定により、理事会は、ロータリー世界を代表するR. I. 理事を指名するためのゾーン内地区の編成について決めなければなりません。R. I. 細則第9条第3節(b)項の規定によりますと、1994~'95年度の理事会には、1996年の国際大会で選挙される理事を指名するため各ゾーンを7つの区域(理事指名委員会委員選出のため)に分割、指定する任務が課せられております。通常、これらについては、毎年、第1回の理事会で検討し決定することになっております。

しかし、1992年の規定審議会は、理事会に対して、各ゾーン内のロータリアン数の均等をはかるために、R. I. ゾーンの再編成をはかる制定案を1995年規定審議会へ提出するように指示いたしました。このゾーン再編成案が、1995年1月の規定審議会で採択されたならば、理事会は、新しいゾーンの区画に従って、ゾーン内区域の分割、指定ができる訳です。(もしも、この案が採択されなかった場合は、現在ゾーン構成のもとに理事の指名が実施されます。)故に、理事会では、R. I. 細則第9条第3節(d)項の規定に従って、1995年規定審議会が終わるまで、この決定を延期することにいたしました。

理事会は、この決定の延期により、1995年に実施される理事指名手続きにおける締切期日の日程の修正を余儀なくされました。

通常、9月中旬に各クラブへ発送される通告資料は、1995年3月1日までに発送され、通常、12月末までに事務総長へ提出される指名委員候補の提案書式の締切期日は、1995年4月17日までに延期されました。尚、R. I. 理事指名手続きにおける各段階の締切日程は、ガバナー事務所にごございますので、ご質問の節にはお問い合わせ下さい。

敬 具

ハーバート A. ビグマン
事務総長

「ポール・ハリス自伝」に思う

1994-1995年国際ロータリー第2760地区 ガバナー 蜂谷 弘道

【学 生 時 代】

ウォーリングフォードは、自然豊かな美しい土地で、ポールにはとても魅力的な所でした。遊ぶことには事欠きませんでしたが勿論学校にはどうしても行かなければなりませんでした。ポールの成績は悪く、その悲哀を彼の独特のいたずらで慰めていました。何時の間にか村の人は何かが起これば、その背後にはきっと、「ポールがいるに違いない。」と、即座に結論を下す程になりました。村の人は彼の特徴を良く知っていて、「あのポール・ハリスが。」と「あの」を力を入れて話すのでした。

学校時代、ポールは伯父のジョージ・フォックス博士の家から2年間ラトランドの高校の予備校に行き、それからブラックリバー専門学校に入りました。生まれて初めて保護者の下を離れ、拘束がなく自由を味わったのでした。それで乱暴な遊びが過ぎて、遂に退学になってしまいました。彼は強い恥辱感と悔恨の心を抱いてウォーリングフォードに帰りました。そして寛大な祖父母に恕されて、兵式教育のバーモント専門学校に入り善良な学生となりました。

1885年にはバーリントンのバーモント大学に入学したのですが、2年生の初め生来のいたずら好きが目覚まし、他の3人の仲間と共に放校の目に遭いました。然し、これは全くえん罪であったのですが、大学2年生の自尊心からも言い訳はしませんでした。

1887年の暮れ、プリンストン大学に入学しました。翌年の春、祖父が危篤だという電報を受け取り、取るものも取りあえず、汽車で恩人の所へ急行したのですが、既に時は遅かったのです。ハワード・ハリスはもうこの世の人ではありませんでした。祖父は86歳の尊敬すべき自己犠牲の生涯を終わったのでした。祖父の枕辺には息子や娘や多くの孫達が集まっていたにもかかわらず、祖母がポールの腕に頼ってくれた事にポールは感激しました。60数年の永い道連れの夫に最期の決別を告げた墓の傍らで、彼女はポールの腕にすがったのです。家族全員が集まった席で遺言を読んだのもポールでした。遺産は3等分されて母、父、伯母に分けられました。

祖父はポールを愛していました。ポールがまだ小さかった頃、祖父は時々父から来た手紙を読み終わると、肘掛け椅子に何時間も座ってため息をついたり、すすり泣いたりしていました。高等教育を受けさせ、祖父の期待していた父が、その気の弱さからどうしても仕事が順調にできないのです。祖父の悲しそうな姿を見ていると胸が痛くなり、ポールは祖父の膝の上によじ登って愛情を表したのです。祖父は父に対する望みは現実には碎かれ、ポールを抱きしめてその望みを託すのでした。

「ポールには良い教育を受けさせたいのだよ。お祖父さんが援助してやるよ。」と言ってくれたものです。そして今、自分の遺志を祖母に託したのです。

プリンストン大学の1年が終わった時、ポールは祖母と夏を過ごすため帰ってきました。祖母はもの思いに耽り、非常に淋しそうでした。夕方に祖父の踏みならした果樹園の小径を歩いてい



る時、「ポール、お前がお祖父さんにとって、どんな大切な存在であったか知っているかい。お祖父さんは自分の一生は失敗だと思っていたようだよ。お祖父さんはお父さんに望みをかけて、教育の為には随分お金をかけたの。ただどうまく行かなくて失望落胆していたの。運良くポールがこの家へ授けられたので、お祖父さんはその望みをお前に託したのだよ。お祖父さんの希望通り立派な人になってね。」と、言って夕日に映える道を歩きました。

ポールは祖母と少し一緒にいてあげようと、プリンストン大学には戻らないで祖母の家の近くにあるシェルドン大理石会社に1年の契約で働くことにしました。朝5時には1マイルの道を歩いて行き、ストーブに火を入れ箒で掃いて、机を拭き、役職員が出社すると一緒にその日の予定をこなし、仕事を言いつけられない時は自分で仕事を見つけました。半年程で上の職に進級しました。貴重な経験でした。1年は、あっという間にたちました。

祖母は、祖父の意思を継いでポールをアイオワ大学の法律科に行かせました。祖母はラトランドの娘ジョージ・フォックス婦人の家で心安く暮らすことにして、遂にウォーリングフォードの懐かしい家は閉められることになりました。

バーモントの町からアイオワへ行く途中、ポールはシカゴに1週間立ち寄りました。そして、雑踏窮まりない西部の都会に潜む不安と不道德から醸し出される不思議な魅力を感じました。何か活気の溢れた人間の生きる方法を学ぶ所だという気がしました。

アイオワ大学では、今までのバーモントやプリンストン大学とは全く環境が違いました。多くの学生は、アイオワの農家の出身で学費を得る為学校の先生をしていた人が沢山いました。遊び盛りを過ぎた真面目な学生が大半を占めていました。大学の雰囲気は学究的な法律の理論と實際を夜遅くまで討論したこともありました。そして、1891年6月に卒業したのです。〈つづく〉

家族のぬくもり、友達とのすばらしき時間。

そして、そんな人々との悲しい別れ……

**彼らは、きっとあなたの胸の中に遺してくれるでしょう。
ふれあいの大切さを。尊さを。**